

平成18年度 第1回「財政支援研究会」の概要

会議名称等	平成18年度 第1回「財政支援研究会」
開催等日時	平成18年6月9日（金） 15時00分～17時30分
開催等場所	中央ろうきん昇龍堂ビル会議室
報告者氏名	千葉県
概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・出席者 14名（自治体関係者10名、アドバイザー2名、オブザーバー2名） ・「市民活動団体への経済的課題解決のための運営支援の方策検討調査」の報告 中央労働金庫営業統括部次長 山口氏より ・NPO関連事業調査の報告 <ul style="list-style-type: none"> 山梨県「NPOへの助成制度に関する調査」 埼玉県「NPO・ボランティアとの協働事業調査」 千葉県「NPO関連事業調査」 <p>前回の研究会では、NPO関連事業の実態を明らかにするため、事業名、事業形態（委託、補助等）、事業概要、予算額、対象者等を調査項目とする実態調査をすることになっていたが、検討した結果、自治体としてNPOをどのように支援するかを考え、NPO担当課が実施している補助金についての調査（背景、目的、支援先、補助率等）に変更となった。</p> ・滋賀県大会分科会の内容検討 サブテーマ「自治体支援（補助金を中心）は今後どうあるべきか」（案, 未定） <ol style="list-style-type: none"> ① 自治体の補助金の事例紹介 ② NPOに対し、地域全体でどのように連携して支援していくか ③ なぜ、支援（お金、それ以外）をしなければならないのか 補助金調査をもとに事例紹介し、背景、目的、制度がどのようにできたか、運用中の課題、課題の打開策等を議論する。 ・滋賀県大会分科会のスケジュール <ol style="list-style-type: none"> ① 補助金調査の集計結果等報告、解説（千葉県） ② 補助金調査の中から、議論のたたき台になり得る事例（3～4事例）を報告 ③ 特別報告「市民活動団体への経済的課題解決のための運営支援の方策検討調査」（特定非営利活動法人 まちづくり情報センターかながわ 山口氏より） <p>コーディネーターとして、三菱UFJリサーチ&コンサルティングの水谷氏の下承済み。</p> <p>滋賀県大会分科会については、今後、三菱UFJリサーチ&コンサルティングの水谷氏、NPO法人市民社会創造ファンドの渡辺氏、中央ろうきんの山口氏と千葉県で企画会議を開き、内容をつめる。</p>

平成18年度 第1回「財政政支援研究会」

出席者名簿

■ 研究会メンバー（自治体関係者）

所 属	室課名	氏 名
岩手県	地域振興部NPO・国際課	瀬川 敏彦
埼玉県	総務部県民生活局NPO活動推進課	登倉 秀雄
埼玉県	総務部県民生活局NPO活動推進課	吉住 学
柏市	市民活動推進課	後藤 能成
浦安市	市民経済部地域活動支援課	小川 有紀子
群馬県	NPO 法人市民社会創造ファンド プログラム・スタッフ（研修生）	高橋 良彦
千葉県	環境生活部 NPO 活動推進課	藤田 徹
		根本 由香里
		町田 昌実
		岩谷 麻有子

■ アドバイザー

所 属	氏 名
NPO 法人 市民社会創造ファンド運営委員・事務局長	渡辺 元
中央労働金庫営業統括部次長	山口 郁子

■ オブザーバー

所 属	氏 名
ぎょうせい「ガバナンス」担当記者	田中 泰
三菱UFJリサーチ&コンサルティング 政策研究事業本部環境エネルギー部総合戦略グループ研究員	水谷 衣里

平成18年度 第1回「財政支援研究会」 次第

日時：平成18年6月9日（金）

15時00分～17時00分

場所：中央ろうきん昇龍堂ビル4階 会議室

- 1 開 会・あいさつ

- 2 自己紹介

- 3 NPO関連事業の実態調査の検討【検討事項】
 - （1）前回の研究会の経過について
 - （2）山梨県・千葉県が実施した調査の事例報告
 - （3）これから実施する実態調査の検討

- 4 滋賀県大会分科会の内容の検討【検討事項】
 - （1）昨年度横浜大会分科会について
 - （2）テーマの絞込み及びプログラムについて
 - （3）滋賀大会までの研究スケジュール
 - （4）役割分担等

- 5 その他

- 6 閉 会